

<令和5年度将棋同好会活動報告第三報>

令和5年6月13日

将棋同好会世話人

小黒

(令和5年4月24日)

本日の参加者は小黒、橋本、出井の3名。

○橋本-小黒戦 橋本○

いつも通りの相居飛車戦(合掛かり)。小黒は良い所なく、簡単に負け。

○橋本-出井戦 出井○

出井の角交換型四間飛車への橋本の対応が良く序盤から有利となったが、出井の少ないチャンスへの対応を誤り、出井の逆転勝ち。

本日は前2局が時間がかかり、出井-小黒戦は無し。

(令和5年5月29日)

本日も同じメンバー3名での活動。

「鐘華」の編集委員である本社支部田中孝氏より、鐘華次号への本社支部将棋同好会からの投稿打診がある。話題が狭すぎ、鐘華のネタとして適正かどうか疑問？。

○小黒-橋本戦 小黒○

相居飛車急戦で中盤手前の小黒の「妙手」で一挙に形勢が傾き、そのまま小黒が勝ち切った。

○小黒-出井戦 小黒○

小黒の相手玉側の「端攻め」が無理攻めとなり切れ模様で、出井の勝ち筋に入っていたが、出井に攻めあぐみが見られる間に差が詰まってきた時点で出井は自玉に詰みがあることを見逃し、小黒の逆転勝ち。

○橋本-出井戦 橋本○

出井の四間飛車に対する、橋本の速攻。序盤で出井に受けのミスがあり橋本にあっけなく押しきられた。

次回は6月26日(月)

<プロ将棋界情報>

藤井聡太が、名人戦で渡辺現名人に勝利し名人位を獲得。これで8大タイトル中7冠を同時達成。史上二人目。残る「王座」戦も現在予選を勝ち上がっている最中で、8大タイトル総なめも近い。名人、竜王、王位、棋王、叡王、王将、棋聖、王座(現在の「王座」保持者は永瀬拓矢)、の8冠達成者は未だ存在していない。現在の人工頭脳AIをしのぐといわれている藤井の将棋力がどこまで高まるのか興味は尽きない。

出口6段の順位戦での昇級挑戦は6月から開始される。10戦で1敗も許されない覚悟が必要。他の棋戦での勝率も高く今年こそB2への昇級を達成してほしいもの。